

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	30年 7月 15日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府枚方市伊加賀緑町2番2号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 恩地食品株式会社 代表取締役社長 恩地 宏英
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	恩地環境推進会議(恩地独自システム)
適 用 範 囲	京都工場設備全般
導 入 年 月 日	23年 10月 1日
認 証 番 号	
基 本 方 針	私たちは生産活動のすべてにおいて「地球に優しい工場」を基本理念として、社員一同地球温暖化問題を重要視し、改善を努めます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①CO2排出量 2017年度を基準に原単位（生産数量ベース）で2022年度に総排出量は3%削減、廃棄物（植物性残渣量）1%削減、原単位2%削減を目指す。
目標を達成するための取組の内容	省エネ診断（関西電力協力）は4月に行いましたが、来期の報告になります。今期は重点対策（シート項目）を維持管理することで、生産ロス、エネルギーロス等に改善貢献できるように各設備担当を中心に社員に指導を徹底する。
目標を達成するための取組の進捗状況	重点シートは100%を超える進捗を示しており、設備のチェック等も順調に進んでおり、来期のLED変更（6月完了）、コージェネ設備（11月施工予定）も進捗、来期のCO2削減に期待する。。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	事業活動に伴うCO2排出量も-1.7%、原単位排出量も-0.85%で削減はできたと評価いたしました。しかし、生産数量も微減しているため、大きな削減とは言えないが、来期のLED、コージェネ設備等の下準備施工が順調に進み、大きな期待が持てることになる。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について月一回は確認を行っている。これまで違反や行政当局からの指摘等はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、1年1回検討していきます。28年度はほぼ維持状態だったので、29年度以降も同一システムで推進しながら、重点目標クリアを目指す。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。